



世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪  
ニュースレターVol. 7 (2012年6月 発行)

## 支援者の皆様へ

東日本大震災から一年以上が経ち、震災の記憶が風化し、被災地と他の地域との意識の格差が広がっていることを象徴するように、私たちの国の指導者は大飯原発を再稼働させる方向に大きく舵を切りました。今、私たちに求められていることは、この震災が問い直してくれていることにしっかりと耳を傾け、これまで日本社会で当たり前としてきた考え方の根本を吟味し、生き方の転換（悔い改め）をすることです。

イエスが公生涯を始める際にサタンから挑戦された三つの誘惑に、今、日本の教会は直面しています。石をパンに変えてみよ（パンさえあれば人は幸せになれる）という誘惑、崖から飛び降りてみよ（科学を進歩させた結果、原発さえ完全にコントロールできる）という傲慢の誘惑、サタンに膝を屈めよ（神でないものが自分を神として世界を支配する権力を掌握する）という誘惑です。私たちがどのように応えるかが、この国の今後を大きく左右することでしょう。イエスと共に「悔い改めなさい。神の国は近付いた。」と語る預言者が求められています。

(代表・神田英輔)

## 福島未来会議2 U-35 報告



FVIは震災直後から福島県の人々と関わってきました。昨年7月には、福島県内の教会指導者が集まり、福島の未来についてビジョンを描きました。3月には次の段階として、**福島未来会議2**を開催し「福島県に貢献したい」と願う県内外からの35歳以下の若者が集結しました。地震、津波、原発事故というこれまでに前例のない被害を受け、今もその影響の下にある福島ですが、このような福島にこそ、「共に喜ぶ社会」が実現すると信じる出席者たちが、自らの未来と福島の未来について祈り考え分かち合う時を持ち、参加者たちがそれぞれの与えられた人生を用いて福島県の未来のために貢献したい、という献身を新たに作る特別な時間にな

りました。また、チェルノブイリ原発事故を経験し、その後も被害者たちへの支援を続けているボリス・グリシェンコ牧師からの励ましは、参加者に大きなインパクトをもたらしました。この会議で生まれた交流はその後各地で発展しつつあり、励まし合いと情報、支援の交換が行われています。F V Iは、このネットワークから生まれた福島のための若者の取り組みをこれからも応援してまいります。（陣内）

## 西アフリカでの愛の種蒔き

5月にガーナの「隣人を愛する種まき運動」のその後を訪問し、「からし種」が大きな木へと成長する実例を見せていただきました。ガーナ人のクリス氏は、12年前にビジョンをもって働きを開始しましたが、自分に得になるお返しを期待しないで人に関わることを励ましていくことには困難も伴いました。

しかしクリス氏が信念をもって地道に取り組んだ結果、この運動は成長を始めました。5月の訪問の際、私は、彼の働きの結果地域社会に発足した「トータルに人を愛するクラブ」や、この運動を町全体に広げることに関心に関わるリーダーたちに出会うことが出来ました。ひとりのリーダーに触発され、困窮している女性たちが自立するための資金源として、自らの事業で得た利益を提供しているマリヤさん（写真の白い服の女性）。一緒に写っているのは、マリヤさんの資金と励ましによって立ち直った雑貨屋の女性です。この女性もまた、マリヤさんにしてもらったのと同じように利益を貯め、困っている人に支援したい、と語りました。助けられた人が、次の人を助ける「愛の種まきの増殖」が広がっていました。



「ただで受けたのだから、ただで与えなさい。」（柳沢）

## その他の活動（2012年3月～5月）

亀甲山キリスト教会（横浜市）、東京武蔵野福音自由教会（武蔵野市）、J-Light（仙台市）、福島未来会議2（福島県猪苗代）、万座温泉ホテル（嬬恋村）、日本バプテスト仙台教会、尚綱学院高校、中学校（仙台市）、北信カルバリ教会（福島市）、陸前高田キリスト教会（陸前高田市）でF V Iカタリストがセミナー、講演会等の奉仕させていただきました。また、4月23日、24日に、第4回F V I役員会が万座温泉ホテル（群馬県）にて開催されました。共に労して下さった皆様に心より感謝いたします。

## 働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「F V I」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京U F J銀行の口座もご利用いただけますので、ご希望される方はお問い合わせください。

\*このニューズレターは、希望された方に email による配信または印刷物として郵送させていただきます。送付先、送付方法の変更、部数の追加、差し止めなどは、以下の連絡先までお知らせください。

\*国内のカタリストを指定して支援する場合、通信欄にカタリスト名をご明記ください（例：「柳沢指定」など）。

\*海外の活動を応援する場合、通信欄にカタリスト名やプログラム名をご明記ください（例：「ラムスル氏指定」など）。

● 「声なき者の友」の輪 事務局 email:info@karashi.net 090-6264-8542（陣内）